



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 松井建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1810 URL <https://www.matsui-ken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 隆弘
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 佐々木 正陽 (TEL) 03-3553-1151
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	21,761	2.9	124	△33.5	310	△21.8	248	△12.9
2024年3月期第1四半期	21,154	△3.3	186	△25.9	397	△2.4	285	5.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 536百万円(△56.2%) 2024年3月期第1四半期 1,225百万円(346.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	8.59	—
2024年3月期第1四半期	9.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	69,565	47,714	68.6	1,649.82
2024年3月期	77,564	47,619	61.4	1,642.37

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 47,714百万円 2024年3月期 47,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,000	2.1	2,100	694.5	2,500	225.9	1,700	46.3	58.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	30,580,000株	2024年3月期	30,580,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,659,139株	2024年3月期	1,585,439株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	28,930,481株	2024年3月期1Q	29,293,569株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(表示方法の変更に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 四半期個別受注の概要	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇や中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動などに注意する必要があるものの、設備投資や雇用・所得環境には緩やかな持ち直しの傾向が見受けられます。

公共投資は底堅く推移しているものの、資機材価格の高止まりや建設技能者の労務費の上昇等による建設コスト高騰の影響により、依然として先行き不透明な事業環境が続いております。

このような経済情勢の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同四半期比2.9%増の217億61百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同四半期比33.5%減の1億24百万円、経常利益は前年同四半期比21.8%減の3億10百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比12.9%減の2億48百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

① 建設事業

完成工事高は、前年同四半期比1.8%増の211億30百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、完成工事利益率の低下等により、前年同四半期比21.5%減の2億円となりました。

② 不動産事業等

不動産事業等売上高は、前年同四半期比59.5%増の6億30百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、不動産事業等売上高の増加により、前年同四半期比3.5%増の1億58百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、受取手形・完成工事未収入金等が37億38百万円、未収入金が31億76百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ10.3%減の695億65百万円となりました。

負債合計は、工事未払金等が26億75百万円、短期借入金が50億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ27.0%減の218億51百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が配当金の支払により3億76百万円減少する一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により2億48百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が2億97百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ0.2%増の477億14百万円となりました。

これにより、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ7.2ポイント向上し、68.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,294	8,657
受取手形・完成工事未収入金等	26,996	23,258
電子記録債権	827	1,299
未成工事支出金	428	293
販売用不動産	260	0
未収入金	3,878	702
その他の棚卸資産	234	245
その他	1,583	628
流動資産合計	43,503	35,085
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,882	5,810
土地	10,279	10,229
その他（純額）	641	642
有形固定資産合計	16,803	16,683
無形固定資産	213	207
投資その他の資産		
投資有価証券	13,497	13,926
退職給付に係る資産	2,766	2,874
その他	1,307	1,313
貸倒引当金	△527	△525
投資その他の資産合計	17,043	17,590
固定資産合計	34,061	34,480
資産合計	77,564	69,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	11,573	8,897
短期借入金	5,000	-
未払法人税等	350	14
未成工事受入金	6,501	5,907
賞与引当金	725	347
工事損失引当金	825	653
その他の引当金	229	238
その他	349	1,257
流動負債合計	25,555	17,315
固定負債		
退職給付に係る負債	1,817	1,786
その他	2,571	2,749
固定負債合計	4,389	4,536
負債合計	29,945	21,851
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	333	333
利益剰余金	37,440	37,312
自己株式	△1,147	△1,213
株主資本合計	40,626	40,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,174	6,472
退職給付に係る調整累計額	817	808
その他の包括利益累計額合計	6,992	7,281
純資産合計	47,619	47,714
負債純資産合計	77,564	69,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	21,154	21,761
売上原価	19,897	20,609
売上総利益	1,257	1,151
販売費及び一般管理費	1,070	1,027
営業利益	186	124
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	161	163
その他	62	33
営業外収益合計	225	199
営業外費用		
支払利息	6	9
支払手数料	2	2
その他	5	1
営業外費用合計	14	13
経常利益	397	310
特別利益		
固定資産売却益	-	15
特別利益合計	-	15
税金等調整前四半期純利益	397	325
法人税、住民税及び事業税	1	19
法人税等調整額	111	57
法人税等合計	112	77
四半期純利益	285	248
親会社株主に帰属する四半期純利益	285	248

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	285	248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	918	297
退職給付に係る調整額	21	△9
その他の包括利益合計	940	288
四半期包括利益	1,225	536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,225	536

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(四半期連結貸借対照表)

従来、流動負債に表示しておりました「支払手形・工事未払金等」は、支払手形の取り扱いがなくなり、今後も発生する見込みがないため、当第1四半期連結会計期間から「工事未払金等」として表示しております。なお、これによる前連結会計年度の連結貸借対照表における組替えはありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	119百万円	118百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等			
売上高					
一定の期間にわたり 移転される財	20,236	55	20,292	—	20,292
一時点で移転される財	522	51	574	—	574
顧客との契約から生じる収益	20,759	107	20,866	—	20,866
その他の収益	—	288	288	—	288
外部顧客への売上高	20,759	395	21,154	—	21,154
セグメント間の内部 売上高又は振替高	147	1	149	△149	—
計	20,906	397	21,303	△149	21,154
セグメント利益	255	153	408	△221	186

- (注) 1. セグメント利益の調整額△221百万円には、セグメント間取引消去△7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△213百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等			
売上高					
一定の期間にわたり 移転される財	20,597	18	20,615	—	20,615
一時点で移転される財	532	328	861	—	861
顧客との契約から生じる収益	21,130	346	21,477	—	21,477
その他の収益	—	284	284	—	284
外部顧客への売上高	21,130	630	21,761	—	21,761
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2	2	△2	—
計	21,130	633	21,763	△2	21,761
セグメント利益	200	158	359	△234	124

- (注) 1. セグメント利益の調整額△234百万円には、セグメント間取引消去9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△244百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 四半期個別受注の概要

個別受注の実績

	受注高	
2025年3月期第1四半期累計期間	14,684百万円	△51.2%
2024年3月期第1四半期累計期間	30,112	35.4%

(注) %表示は対前年同四半期増減率

(参考) 個別受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		比較増減	増減率 (%)	
		金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)			
建 設 事 業	建 築	官公庁	4,757	15.8	2,920	19.9	△1,836	△38.6
		民間	24,820	82.4	11,120	75.7	△13,700	△55.2
		計	29,577	98.2	14,040	95.6	△15,537	△52.5
	土 木	官公庁	24	0.1	56	0.4	32	131.3
		民間	—	0.0	0	0.0	0	—
		計	24	0.1	57	0.4	32	132.2
	合 計	官公庁	4,781	15.9	2,977	20.3	△1,804	△37.7
		民間	24,820	82.4	11,120	75.7	△13,700	△55.2
		計	29,602	98.3	14,097	96.0	△15,505	△52.4
不動産事業等		509	1.7	586	4.0	77	15.1	
合計		30,112	100.0	14,684	100.0	△15,427	△51.2	

以 上